

議会だより



威風堂々と入場行進（松島町消防団出初式）

次回の一般選挙から 議員定数が4名減の14名へ

- ◇ 指定管理者の指定3P
- ◇ 補正予算で小中学校・保育所等に空調設備6P
- ◇ TPP交渉への不参加を求める意見書提出 ...10P
- ◇ 一般質問8名の議員が登壇12P
- ◇ 町民の声22P

平成22年
第4回 定例会

[12月10日～12月15日]

次回の一般選挙から 議員定数 4名減の14名に決定



議員提案

松島町議会議員の定数に関する条例の一部改正

主な内容

議会のより一層の効率化及び円滑化を鑑み、地方自治のあり方を損ねることなく、民意の反映や行政に対する監視機能を果たし得る議員の定数等を調査するため設置された議員定数等調査特別委員会の調査及び検討に基づき、松島町議会議員の定数を「18人」から「14人」に削減するため、所要の改正を提案するものである。

● 討論 ●

今野 章 議員

【反対】

松島町では昭和56年に4名削減して定数22名にし、平成12年に2名削減、平成17年にさらに2名削減、今回4名削減して14名にすれば住民意思を反映できなくなる。市町村の仕事は増えて議会の役割は大きくなったので、削減は安

易に行うべきではなく、住民にこたえる活動が望まれている。

賛成多数・可決

議員提案

松島町議会委員会条例の一部改正

主な内容

松島町議会議員の定数に関する条例の改正に伴い、第1常任委員会と第2常任委員会の委員の各定数を9名から7名に変更するため、所要の改正を提案するものである。

賛成多数・可決

各常任委員会の定数を9名から7名に

指定管理者の指定 運動公園・温水プール の2議案撤回

質疑者

尾口慶悦議員
色川晴夫議員
高橋幸彦議員
今野章議員
高齋雅一議員
太橋辰郎議員

指定管理者の指定 (撤回)

「松島町運動公園(管理事務所、多目的広場、野球場、テニスコート等施設)」

1. 施設の名称
松島町運動公園(管理事務所、多目的広場、野球場、テニスコート等施設)

2. 指定しようとする団体
松島町手樽字大蓬沢13番地1

○特定非営利活動法人マリソル松島スポーツクラブ

3. 指定の期間
平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

「松島町運動公園(温水プール施設)」

1. 施設の名称
松島町運動公園(温水プール施設)

2. 指定しようとする団体
○仙台市青葉区上杉2丁目3番7号

陽光セントラル共同体

3. 指定の期間
平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

問 運動公園の過去2年間の収入額がまちがっているのではないか。

答 指定管理料の算出について精査する必要があると判断し、議案を撤回したい。

指定管理者の指定

「三浦墓地」

1. 施設の名称
三浦墓地

2. 指定しようとする団体
三浦墓地管理組合

3. 指定の期間
平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

(報告)

平成21年度松島町教育委員会

教育行政点検評価

主な内容

平成19年6月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律が一部改正され、同法27条の規定に基づき各教育委員会において、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について点検評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することが規定された。本報告は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たしていくため、町民に信頼される教育行政を推進することを目的に平成21年度の教育委員会の点検及び評価を行い、教育に関する学識経験者の意見を付して報告するものである。

「古浦墓地」

1. 施設の名称
古浦墓地

2. 指定しようとする団体
古浦墓地管理組合

3. 指定の期間
平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

問 管理組合の剰余金は適切に管理されているのか、修理等について町当局との関係はどうなのか。

答 組合の現金と通帳を確認している。修理については、災害等により大規模な修繕が必要になったときには町と協議する。
賛成多数・可決

人事

監査委員、清野精維氏の選任に同意

現監査委員の清野精維氏の任期満了に伴い、再度清野精維氏を選任することに同意した。

住所 松島町高城字明神
二、29番地

生年月日
昭和16年12月8日



古浦墓地



三浦墓地

監査請求

介護事業者選定について

提出者

尾口慶 悦議員

賛成者

太齋雅 一議員

今野章 議員

高橋利 典議員

渋谷秀 夫議員

片山正 弘議員

小幡公 雄議員

監査請求に関する決議

地方自治法第98条第2項の規定により、次のとおり監査委員に対し監査を求め、その結果の報告を請求するものとする。

1. 監査を求める事項

「松島町高齢者福祉計画・第4期介護保険事業計画」に基づき、平成22年1月に公募により実施された公募要領・松島町認知症対応型共同生活介護事業整備予定事業者の選定結果等の内容について

策定経過

①地域密着型サービス指定候補事業者公募要領の策定経過
②松島町認知症対応型共同生活介護事業選定委員

会の構成委員・審査内容結果等

③各応募事業者の審査基準に伴う、評価項目・評価基準に係る各配点・総合点数

2. 理由

松島町認知症対応型共同生活介護事業整備予定事業者の選定経過等の内容について、地域密着型サービス指定候補事業者公募要領により公表さ

れていないが、議会に与えられた監視機能（透明性・公平性・適正化等）として、適正な事務執行という点においても議会が実情を把握する必要があり、監査委員に対し監査を求め、監査の結果に関する報告を請求するものである。

3. 監査報告期限

平成23年2月18日

以上、決議する。

賛成全員

可決



松島湾の初日の出

議員提案

意見書を提出

「現行保育制度を堅持し、拡充を求める意見書」の提出を求める陳情が第2常任委員会にて採択され、本会議においても議決されたことにより、議員提案として、関係機関に意見書を提出した。

いま、国民生活を取巻く状況が大きく変化する中で、安心して子育てができる環境の整備が求められている。なかでも、子どもを預けて働きたいという要望がこれまでになく高まっているが、現実に入れる保育所の数が足りないという状況が各地で生まれている。また、待機児童が少ない自治体においても、未満児保育の需要はいぜんとして高く、現在の保育所だけでは対応できない状況になっ

- ている。こうした要望に応えるためにも、公立保育所の整備拡充が求められているが、公立保育所に対する補助金制度が廃止され一般財源化となつたことにより、自治体の財政負担が大きいことから事業上困難となつている。現在民間保育所の保育所整備に対しては「安心子ども基金」があるが、基金の活用は平成22年度までである。どの地域においても安心して子どもが育てられるよう、国が公立保育所建設の目標と計画を明確に打ち出し、予算を組むことがもめられている。そのためにも国において、児童福祉法に基づく現行保育制度を堅持し拡充を図る為にも下記事項について実行できるように強く要望する。
- 記**
1. 現行保育制度を拡充するとともに、保育所の最低基準は堅持すること。
 2. 国は、市町村が責任を持って待機児童解消に向けて取り組みができるよう、必要な支援と財政措置を行うこと。
 3. 民間保育所の運営費に対する補助制度を拡充すること。
 4. 保育に格差が生じる直接契約・直接補助方式導入を基本とする保育制度改革は行わないこと。
 5. 子育てに関わる保護者負担を軽減し、雇用の安定や労働時間の短縮など、仕事と子育ての両立が図られるよう社会的環境整備をすすめること。
 6. 保育所、幼稚園、学童保育、子育て支援施策関連予算を大幅に増額すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
- 提出先**
- ・衆議院議長
 - ・参議院議長
 - ・内閣総理大臣
 - ・財務大臣
 - ・厚生労働大臣
 - ・総務大臣

皆さんの
からの

請願・陳情

陳情1件・請願3件

婦命院地区テレビ共同受信組合に対する補助についての陳情

…第1常任委員会へ付託

〈趣旨〉

地上デジタル放送化の完全移行に伴い、難視地区の改善のため松島高城局の設置が決定し、多くの町民が町の中継局からの電波を受信し、無償できれいなテレビを視聴できます。

本組合員は組合の受信施設の建設にあたり多額の経費を負担した上に、今後とも継続して、その施設の維持管理費や修繕費等を負担し続けなければなりません。同じ町民ながら、このように大きな差異があるということに対する組合員の不公平感は大きなものがあります。組合員の金銭的な負担を軽減し、本組合員と他町民との不公平感を少なくするために、本組合

施設の維持管理費に対して、町より補助金を交付されるよう陳情いたしません。

〈陳情者〉

婦命院地区テレビ共同受信組合
組合長 藤原 俊彦

「後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書」の提出を求める請願

…第2常任委員会に付託

〈趣旨〉

後期高齢者医療制度については、医療内容の低下や保険料の引き上げ、年金からの天引き、更に保険料を払えない高齢者においては保険証を取り上げられるなど、高齢者の健康と暮らしに重大な影響を及ぼしており、同制度に対する怒りが広がっています。

よって、後期高齢者医療制度をすみやかに廃止

全日本年金者組合宮城県本部 松島支部長 大友 昌

〈紹介議員〉

今野 章議員

「高齢者の生活実態に見合う年金引き上げを求め意見書」の採択を求める請願

…第2常任委員会に付託

〈趣旨〉

この10年間、年金は3度引き下げられました。他方、所得税・住民税の増税や、低所得高齢者の住民税非課税措置の廃止など、高齢者の生活を脅かされています。とりわけ無年金・低年金者の生活はきびしく、安心して老後を送ることができなくなっています。憲法で保障された最低生活を保障することは緊急の課題となっております。

私たちは「消費税によらない最低保障年金制度」をめざしていますが、制度が実現するまで、膨大な無年金・低年金者を放置することは、できません。私たちは、ただちに無

年金・低年金者に生活を保障する「支援金」の支給を求める意見書を提出くださるよう、お願いいたします。

年金・低年金者に生活を保障する「支援金」の支給を求める意見書を提出くださるよう、お願いいたします。

記

1. 無年金・低年金者「生活支援金」を支給すること。

2. 政府として無年金・低年金者の実態を把握し、対応すること。

〈請願者〉

宮城県松島町竹谷字弥 勒堂90

全日本年金者組合宮城県本部 松島支部長 大友 昌

〈紹介議員〉

今野 章議員

「最低保障年金制度の意見書」の採択を求める請願

…第2常任委員会に付託

〈趣旨〉

高齢化がすすむなかで、お年寄りの年金はどんどん引き下げられ、安心して老後を送ることができなくなっています。無年金者や低年金者はますます増えており、生活保護受給者をふくめ、これら

の人々に憲法で保障された最低生活を保障することは緊急の課題となっております。

記

私たちは高齢者は、所得の低い人に負担が重くなる消費税に財源を求めるのではなく、全額国庫負担による最低保障年金制度をただちに制定するよう求める意見書を提出くださるよう、お願いいたします。

記

1. 財源を消費税によらない最低保障年金制度をただちに制定すること。

〈請願者〉

宮城県松島町竹谷字弥 勒堂90

全日本年金者組合宮城県本部 松島支部長 大友 昌

〈紹介議員〉

今野 章議員

各常任委員会の主な担当は

第1常任委員会

〔総務・財政・企画・産業・観光〕

第2常任委員会

〔教育・民生・建設・上水道・下水道〕

小中学校・保育所等に空調設備 8施設に11基設置

平成22年度
補正予算

一般会計 1億791万円増額
総額57億1687万6千円に

補正



松島第一小学校 保健室

一般会計補正予算 (第4号)

主な内容

今回の補正は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出

それぞれ1億791万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ57億1,687万6千円とするものである。

主な事業は、次の通り。

①諸施設の空調設備整備事業

昨夏の猛暑を踏まえ、また今後においても温暖化による気温の上昇が予想されることから、高城・磯崎保育所の遊戯室、松島中学校と各小学校の保健室等、健康館、希望園に、空調設備を整備するものであり、予算総額は、8施設合計で1,088万2千円。

②松島産環境保全米販売促進事業

環境保全米の販売強化のため、JA仙台に対しパッケージやポスター等のデザイン料を補助するものであり、予算額は、94万5千円。

③磯崎漁港修築事業

磯崎漁港整備事業の事業費増に伴う町負担金を増額するものであり、予算額は、612万2千円。なお、残余は、財政調整基金積立金・減債基金

質疑者

色川 晴夫 議員
菅野 良雄 議員
尾口 慶悦 議員

太齋 雅一 議員
片山 正弘 議員
渋谷 秀夫 議員

質疑

積立金・町税等還付金などである。

問 今年国勢調査が行われた。郵送されてきたものに記入もれや間違いはなかったのか。また、回収率は。

答 記入漏れについては5年前の国勢調査にくらべてかなり多かった。回収率については100%で今回の基本調査の枠組みでは人口等基本集計、産業等基本集計、職業等基本集計、と3本建てになっており基本的に人口等基本集計の部分が記載されていれば県では受理をすることにしている。

問 町長の諸般の報告に東京エレクトロン、センทรัล自動車にも行ってきたと報告があったが具体的にどんな訪問をした

のか。どういう答えをいただいていたのか。
答 東京エレクトロンの方はこれまで何度も行っているので時候のあいさつ程度にした。センทรัล自動車の方は松島に住んでいた方がいいということでも新しく作ったパンフレットを持参し、社員食堂の前で300から400ぐらい配った。こういう活動を今後も続けていきたい。
問 東京エレクトロンの背後地に20haの工業用地を指定した。来る人が見つかったら勝手に造成して、そこに工場建てて下さいとしか聞かない。
答 松島の工業用地は、町の財政と企業立地の動向を考えるとすぐには手をつけられない。
問 耕作放棄地が毎年2町歩、3町歩ずつ増えている。今の国策では、町がやらないと農業を救え

各種会計補正予算概要

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	計	
一般会計(第4号)	5,608,966	107,910	5,716,876	
特別会計	国民健康保険(第4号)	1,783,330	6,216	1,789,546
	介護保険(第4号)	1,203,970	562	1,204,532
	下水道事業(第4号)	921,865	7,976	929,841

問 国に頼らず、町が本気で取り組む気構えを見せないといけない。環境保全のササニシキを34町歩ほど作ったが、町長

答 町がやれる部分はいさく、国が有効な施策を考えるべきである。

問 は販促をしたのか。環境保全米だけで、販促したことはない。

答 ササニシキ34ha、ひとめぼれをいれると175ha作っている。これを売らないといけない。年間370万人の観光客にも食べてほしい。流通の課題もある。

問 選挙費の補助金で、何年さかのぼって国、県に返還するのか。

答 平成17年度の知事選挙、衆議院議員選挙開始から過去5年分で25万4千円の返還となる。

問 各保育所、幼稚園等にエアコンが整備されるが、工事完了時の調査はどこで行っているのか。

答 工事検査員が検査するが、所管は財務課管理である。

問 少額の設備等の工作物規定、或は電気工作物規定に基づいた工事検査を行っているか。

答 基本的には、各課で担当する。小額でも随意契約とかもあるが、枠の範囲内であれば担当課の検査という形になる。

賛成全員・可決

国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

主な内容

今回の補正は、国民健康保険団体連合会における審査支払システムの最適化に係る市町村負担金および出産育児一時金ならびに退職被保険者療養費、また平成21年度の事業確定に伴い特定健康診査に係る国・県負担金、

出産育児金、高齢者医療制度円滑運営事業費補助金の返還金を補正するものであり、一般会計繰入金、財政調査繰入金等を増額するものである。

質疑

問 平成21年度の特定健康診査等への国・県からの負担金を83万円返還しているが、これは特定健康診査の受診率が低く、また受診率アップの努力がたりないからではないのか。

答 具体的には、平成21年度は、特定健康診査が対象者3,106人に対して受診者は48・6%の1,510人、特定保険

介護保険特別会計補正予算(第4号)

主な内容

今回の補正は、前年度塩釜地区介護認定審査事業の負担金の清算金について一般会計へ繰り出しするものである。

賛成全員・可決

下水道事業特別会計補正予算(第4号)

主な内容

今回の補正は、長田第2雨水ポンプ場機器更新実施設計業務委託および雨水施設整備事業に係る土地購入費等を補正するものであり、これらの財源を精査し、一般会計からの繰入金を増減するものである。

賛成全員・可決

平成23年度3月末 完成予定 地上デジタル対応アンテナ工事

契約金額5,775万円 (松島地区 受信点3、送信点5)
(反町・初原地区 受信点1、送信点2)

質疑者

尾口 慶悦 議員
色川晴 夫 議員
高橋 今野 章 議員
辰郎 議員

松島町地上デジタル放送無線共聴施設整備工事の請負契約締結

主な内容

平成22年11月11日に入札した、松島町地上デジタル放送無線共聴施設整備工事についての請負契約である。

●●●●● 質疑 ●●●●●

問 業者はこれしかないのか。1社で予定価格の99・4%なのに、一般競争入札といえるのか。

答 公告という形で公表した。宮城県内に本店または支店、営業所があること。次に、建設業法第27条の23第1項に規定する総合評価値が800点以上あること。さらに電気通信主任技術者資格または陸上無線技術士の資格を持つ者が専任していること。この3点を条件にして一般競争入札とした。

賛成多数・可決

工事請負契約の締結

工事名	松島町地上デジタル放送無線共聴施設整備工事
契約の方法	条件付き一般競争入札による契約
契約金額	金57,750,000円
契約の相手方	宮城県仙台市青葉区上杉三丁目5番17号 株式会社 エヌエイチケイアイテック東北支社

松島町長などの給与に関する条例の一部改正

◇期末手当支給率引き下げ
平成22年12/1より
年間3.1月↓2.95月へ

主な内容

平成22年8月10日に出された人事院の勧告により、町長などに支給する期末手当の引き下げを行い、支給率を国の指定職と同様に改正を行うもの。

賛成多数・可決

松島町教育委員会委員長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正

◇期末手当支給率引き下げ
平成22年12/1より
年間3.1月↓2.95月へ

主な内容

平成22年8月10日出された人事院勧告により、教育長に支給する期末手当の引き下げを行い、支給率を国の指定職と同様の改正を行うもの。

賛成多数・可決

職員の給与に関する条例等の一部改正

主な内容

平成22年8月10日に出された人事院勧告により、一般職の職員等に支給する給料及び期末手当・勤め手当の引き下げ等に係る措置について、国の一般職員と同様の改正並びに職員の生命保険料等を給与から控除できるように改正を行うもの。

●●●●● 質疑 ●●●●●

問 今回の職員給与の改正で、生命保険料等を給与から控除できるようになったが、これ以外にもあるのかどうか。

答 生命保険以外にはない。

問 給与改正で、6級に該当する職員が、予算では3人しかいないが、それはどうなるのか。

答 55歳以上の6級は、現在2人おり、給料月額100分の1・5が減じられる。

問 職員の福利厚生事業に係る債務の中に共済組合の貯金も債務なのか。

答 職員の福利厚生事業に係る債務で町長が認めるものとして控除できるとして判断している。

問 人事院勧告の中で、なぜ55歳以上を特別に減額したという理由は。

答 民間給与との均衡を図る観点から若年層はともかく、年齢の高い層を抑制すべき考えから引き下げする。

議員提案

松島町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

◇期末手当支給率引き下げ
年間3.1月↓2.95月へ

主な内容

公務員と民間の給与比較では、公務員が民間を上回ったため、人事院勧告で国家公務員の月例給与ボーナスを引き下げる給与勧告になった。この社会情勢により、松島町議会議員の期末手当て引き下げを提案する。

賛成全員・可決

賛成多数・可決

人事院勧告により 職員等の給与等減額改定

平成22年度
補正予算

一般会計
1717万6千円減額
総額56億896万6千円に

一般会計補正予算 (第3号)

主な内容

今回の補正は、10月の
人事異動等および8月10

日の人事院勧告に鑑み、
人件費を補正し、財政調
整基金繰入金を減額する
ものである。

質疑

職員人件費の減額な
ので、今回議案にしな
くてもいいのでは。

これは条例改正と予
算減額をセットとして
の考え方で提案した。

予算と実際の額、予
算の額と実際の調定額が
違うのが多くあるので3
月補正でもいいのでは。

今回は人件費の減額
案件だが、基本的には条
例と予算は一つのもの
として取り組んでいる。

12月での補正、3月
での補正と二度手間
で無駄になるのでは。

今回の補正は条例と
セットで減額幾らぐら
いになるということ、お
願っている。

賛成多数・可決

国民健康保険特別
会計補正予算
(第3号)

主な内容

今回の補正は、8月10
日の人事院勧告に鑑み、
人件費を補正し、一般会
計からの繰入金を減額す
るものである。

賛成多数・可決

介護保険特別会計
補正予算(第3号)

主な内容

今回の補正は、10月の
人事異動および8月10日
の人事院勧告に鑑み、人
件費を補正し、一般会計
からの繰入金を増額する
ものである。

賛成多数・可決

観瀾亭等特別会計
補正予算(第3号)

主な内容

今回の補正は、8月10
日の人事院勧告に鑑み、
人件費を補正し、財政調
整基金繰入金を減額する
ものである。

賛成多数・可決

下水道事業特別会
計補正予算
(第3号)

主な内容

今回の補正は、8月10
日の人事院勧告に鑑み、
人件費を補正し、一般會
計からの繰入金を減額す
るものである。

賛成多数・可決

水道事業会計補正
予算
(第2号)

主な内容

今回の補正は、8月10
日の人事院勧告に鑑み、
人件費を補正し、水道事
業費用の総額を5億8、
354万円とするもので
ある。

賛成多数・可決

各種会計補正予算概要

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	計
一般会計(第3号)	5,626,142	△ 17,176	5,608,966
特別会計	国民健康保険(第3号)	△ 250	1,783,330
	介護保険(第3号)	497	1,203,970
	観瀾亭等(第3号)	△ 119	84,456
	下水道事業(第3号)	△ 326	921,865
水道事業会計(第2号)	収益的支出	△ 485	583,542

TPP (環太平洋戦略的経済連携協定) 交渉へ不参加を!

議会から国へ意見書提出



平成22年11月22日の臨時会において、TPP (環太平洋戦略的経済連携協定) 交渉へ参加をしないよう当町議会として求める意見書を国に提出することを、全会一致で可決した。

TPP (環太平洋戦略的経済連携協定) 交渉への参加を行わないよう求める意見書

臨時会

世界的に食糧需要が増大し食糧輸出における輸出規制などにより、食糧供給に不安定要素が増す中で、国は本年3月に策定した新しい基本計画において、我が国の食糧自給率を50%に引き上げることをし、また、先日

開催されたAPEC食糧安全保障担当大臣会合は「地域内の食糧増大を図り、世界的な食糧不足に柔軟に対応できる不安のない食生活を保障していく」ことと宣言した。

基本理念として堅持し、地域社会や経済・雇用に甚大な影響を与えかねず、時期尚早とも言われているTPP交渉への参加を行わないよう、次の事項について強く要望する。

我が国が参加を検討しているTPP (環太平洋戦略的経済連携協定) は、原則100%関税撤廃とされ

1. 関税撤廃を原則とするTPP交渉への参加は行わないこと。

ており、我が国農業と比べ生産規模が極めて大きい米国や豪州などを含む複合国との交渉となることから、高いハードルが課せられる交渉環境にあります。

2. EPA・FTA等あらゆる国際交渉においては、米や小麦、でん粉、砂糖、牛肉、乳製品等の重要品目、並びに主要水産物を関税撤廃の対象から除外すること。

仮に重要品目の関税撤廃の例外措置が認められない場合、農業生産の縮小となり農家の営農が困難になるばかりでなく、食糧の安定供給や安全・安心の確保は困難となり、国益を損ねることは必ずです。

(提出先)

よって、国においては、食糧自給率の向上や食糧安全保障の観点からも、「多様な農業の共存」を

- ・ 衆議院議長
- ・ 参議院議長
- ・ 内閣総理大臣
- ・ 外務大臣
- ・ 農林水産大臣
- ・ 経済産業大臣
- ・ 内閣官房長官
- ・ 国家戦略担当大臣

職員の給与に関する条例等の一部改正

● 討論 ●

今野 章 議員

【反対】

日本経済を考えると、世界の国々を見てもアメリカ、ヨーロッパも相当景気が回復しており、中国もリーマンショック以降の景気の回復がみられる。にもかかわらず、日本だけが一国取り残され、いつまでもたっても回復が見られない状況である。経済問題、円高の問題にしても働いている人たちの賃上げすることが解決策と経済専門の声が多い。そのことが内需拡大につながり、デフレを阻止する効果にもつながっていく。何年にもわたり賃金を下げていくことが日本経済の首を締めており、政策を切り替えていく必要がある。私は公務員の給与が高い低いということではなくその他の給与をもっと引き上げることを申し上げ、今回のこの給与条例の改正に反対するものである。

一部事務組合議会ならびに広域連合議会報告

宮城東部 衛生処理組合議会

平成22年10月5日(火)、宮城東部衛生処理組合(多賀城市)において、10月定例会が開催された。提出議案は、次の通り。

①平成21年度宮城東部衛生処理組合会計決算の認定

②平成21年度宮城東部衛生処理組合会計補正予算の認定

以上、総て全員賛成で原案通り可決されたが、①の会計は、歳入歳出それぞれ10億14万円と9億1,671万円で決算

②の補正予算は、21年度決算を受けて、歳入において繰越金8,311千円及び預金利子2千円を補正した。

組合議会議員
後藤 良 郎議員
今野 章 議員

塩釜地区 環境組合議会

平成22年10月4日(月)、塩釜地区環境組合(塩釜市)において、10月定例会が開催された。提出議案は、次の通り。

①平成21年度塩釜地区環境組合一般会計決算の認定

②平成22年4月から8月までの環境センター業務の実績報告

③平成22年8月末までの斎場業務の実績報告

以上、総て全員賛成で原案通り可決されたが、①の一般会計は、歳入歳出それぞれ4億30万円と3億9,170万円

組合議会議員
阿部 幸 夫議員
高橋 辰 郎議員

塩釜地区 消防事務組合議会

平成22年10月4日(月)、塩釜地区環境組合(塩釜市)において、10月定例会が開催された。提出議案は、次の通り。

①平成21年度塩釜地区消防事務組合一般会計決算の認定

②平成21年度塩釜地区消防事務組合介護認定審査事業特別会計決算の認定

③平成21年度塩釜地区消防事務組合障害者自立支援審査事業特別会計決算の認定

④塩釜地区消防事務組合手数料条例の一部改正

⑤塩釜地区消防事務組合火災予防条例の一部改正

以上、総て全員賛成で原案通り可決されたが、①の一般会計は、歳入歳出それぞれ20億4,869万円と20億3,012万円

②の介護認定特別会計は、

①の一般会計は、歳入歳出それぞれ20億4,869万円と20億3,012万円

組合議会議員

大齋 雅 一議員
高橋 幸 彦議員

宮城県後期高齢者 医療広域連合議会

平成22年8月11日(水)、宮城県自治会館において、8月定例会(年2回、2月・8月)が開催された。

この定例会には7議案が提出されたが、主要案件は、本医療制度施行2年度目に当たる平成21年度の一般会計および特別会計の決算についてであった。

広域連合の職員人件費等の組織運営費をまかなう一般会計の歳出は、4億9,664万円

歳入歳出それぞれ1億2,300万円と1億1,825万円

③の障害者自立支援特別会計は、歳入歳出それぞれ382万円と296万円

20年度比13・3%減、そして保険給付費が93・7%を占める特別会計の歳出は、2,027億6,225万円

平成20年度比20・8%の増であった。

特別会計の主要歳出の保険給付費だけを見ると、平成20年度の1,643億9,129万円

に対して、平成21年度は1,898億8,823万円

と15・5%の増であった。

これは、平成20年度は本医療制度施行初年度のため、決算上は11カ月分であったが、それに加えて、

本県人口約233万人の約11%を占める75歳以上の高齢者人口、即ち被保険者数が、平成20年度の約25万4千人から平成21年度は約26万3千人

へと3%少々9千人近く増加したこと、更に一人当たりの医療費も約78万1千円から約79万8千円へと2・2%1万7千円増加したこと

等によるものであった。そして、平成22年度に

は、被保険者が27万人台までふえるところに、一人当たりの医療費も4・8%増の約83万6千円となる

ことが予想されている。よって、平成22年度の特別会計の予算は、2,185億円程が計上されているところである。

ところで、現行の本医療制度は平成24年度末をもって廃止され、平成25年度からは新しい高齢者医療制度に移行することが、現民主党政権下で予定されている。

しかし、今後少なくとも2カ月半は、現行制度は安定的に維持運営されねばならないことは、広域連合の執行部ならびに議会の共通認識ではある。

なお、議案審議における議決結果は、提出された7議案総て原案通り可決された。

広域連合議会議員
緑 山 市 朗議員

町政 Q & A

ここが聞きたい!

一般質問

8名の議員が14件について質問

- | | |
|------------------|--|
| 佐藤 皓一 議員 (13ページ) | <ul style="list-style-type: none">●松島紀行（水森かおりさん）の経済効果はどれくらいか●町長の人間関係力は順調か |
| 色川 晴夫 議員 (14ページ) | <ul style="list-style-type: none">●集会施設整備について再度伺う●県の港湾戦略ビジョンと松島港整備について |
| 後藤 良郎 議員 (15ページ) | <ul style="list-style-type: none">●子宮頸がん等ワクチン接種について |
| 伊賀 光男 議員 (16ページ) | <ul style="list-style-type: none">●町長のこれまでの政治姿勢と自己評価について●町長の今後の政治姿勢と政策課題について |
| 今野 章 議員 (17ページ) | <ul style="list-style-type: none">●教育予算、就学援助制度の拡充について●再度、住宅リフォーム助成制度の創設について |
| 高橋 幸彦 議員 (18ページ) | <ul style="list-style-type: none">●再度ファミリーサポートセンター事業について伺う |
| 緑山 市朗 議員 (19ページ) | <ul style="list-style-type: none">●要介護者の施設入所待機の実情は、そしてその町民への周知を●町のインターネットホームページの充実を |
| 高橋 辰郎 議員 (20ページ) | <ul style="list-style-type: none">●夫婦町のあり方、国際交流の推進に関し伺う●全国学力テストに関する松島町の実態と方針を伺う |



さとう こういち 議員
佐藤 皓一
(一問一答方式)

一般質問

問 松島紀行(水森かおりさん)の経済効果はどれくらいか

答 計算は難しいが、巨大効果である

問 水森かおりさんの「松島紀行」がヒットしており、経済効果はどうか。町内のイベントを考える時のより所にしたい。

問 新しい企画を考えているのか。

答 水森かおりさんの「松島紀行」は、CD売り上げが30万枚を越す大ヒットになり、観光親善大使に任命して応援している。経済効果については必要なデータを把握しきれず、計算は難しい。ただ、松島にとつては大きな効果があった。

問 カレンダーコンテストを考えたがどうか。

答 歩いて楽しんでもらう取り組み、地産地消など、新しい松島の観光づくりは大事だ。

問 面白い企画かと思う。観光事業は町、観光協会、観光事業者などにそれぞれ役割があり、これは民間でやったほうが良いと思う。町は情報発信などの支援ができる。



※この写真の無断転載を禁じます

観光親善大使水森かおりさん

問 この数年、人口が減って町に元気がない。町長は条件は悪くないというが、それなら本当の原因は人間、つまり町長の人間関係力や人脈構築にあるのではないか。

答 人口減少と町長のキャラクターには直接関係はない。人間関係については、町長になってから各種団体などに行つて、意見交換や要望を町政に生かしてきた。及第点はもらえると思う。

問 町長の人間関係力は順調か

答 及第点はもらえる

問 結果が出ない時には内側に問題のあることが多い。普通のリーダーは自分に原因を求めるが、町長はどうか。

答 結果とは何か。

問 こうも人口が減れば、結果は良くない。

答 データと、漠然と思つていることは違う時もある。松島の人口が伸びたのは、昭和40年から50年代に団地ができた頃である。何とかしようと思つて努力していく。



議員 川 晴 夫
いろ かわ はる お
色 川 晴 夫 議員
(一問一答方式)

問 集会施設整備について
再度伺う

答 空き家活用は、海岸地区を先行

問 昨年9月議会で松島集会施設整備について質問した。町長は「消防施設も含め関係者と協議する」との答弁であったが、その後どのような協議されたのか。

答 町は防災対策の政策を進めており、現在、第一分団消防車庫について協議、2カ所を提案している。その後に集会施設を考えていく。

問 2カ所の場所は。

答 防災の拠点として適地か否かの意見聴取と、

問 県の港湾戦略ビジョンと
松島港整備について

答 観光港整備で県に提言していく

問 委員会の目的と今後の策定スケジュールは。

答 仙台塩釜港、石巻港、松島港を対象に、地域経済の活力維持や暮らしの安定のために、3港一体として、将来ビジョン実現のため長期構想、港湾計画の素案を、平成23年度まで5回開催していく。

問 戦略ビジョン策定委員会最初の会議に町長は出席しなかった。知事も出席している中で、万難を排し出席すべきだったのではないのか。

答 これまでも、施策を講じており、必要ないが、提案等は訴えていく。

問 松島港整備について、関係者と検討委員会で協議すべきでないのか。

答 これまでも、施策を講じており、必要ないが、提案等は訴えていく。

土地所有者との協議を進めていくが、決まっていない。

問 10年後、77才以上の高齢化率が20%となる。高齢者がふえると同時に空き家もふえてくる。そこで、独居老人対策、地域のコミュニティ対策として、空き家の活用も提案したが、どこまで検討されたのか。

答 興味深い提案であり、まず海岸地区から試行的に行っていく。



垣ノ内集会場



ご とう よし ろう
後 藤 良 郎 議員
(一問一答方式)

問 子宮頸がん等ワクチン接種について

答 実施の方向で考えている

答 国の補正予算における子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金を活用し、実施していく方向で考えている。

問 年間約1万5千人が発症し、約3千5百人が亡くなる女性特有のがん「子宮頸がん」。最近は特に20歳から30歳代の若い女性に増えている。子宮頸がんは予防法を確立した唯一のがんであり、細胞診とHPV検査を併用する「精度の高い検診」と「ワクチン」の両方によって、根絶が期待できる。今回、国の補正予算で国費による公費負担が実施されることになった。これを機に「子宮頸がんゼロ」を目指して積極的に取り組むべきと考えるが町長の所見を伺う。

問 ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの接種についてはどうか。

答 子宮頸がんワクチンと合わせて実施していく方向で考えている。





伊賀光男 議員
(一問一答方式)

一般質問

問 町長のこれまでの政治姿勢と自己評価について

答 松島町の未来に向け努力した

問 町長として在職中、思いどおりに町の政策課題に取り組まれたか。

答 「教育」分野にも力を注ぎ、これまで行政運営に取り組んだ。

答 平成19年4月に町長就任後、混乱している町政の立て直しに着手した。1年目に重点的に取り組んだのは、宮城県沖地震への備えでハード・ソフト両面の充実であり、「公共施設の耐震対策」「防災無線整備や防災関係資材・備品の整備」を始め防災対策の充実を図った。併せて、「観光」「防災」「コミュニティ」を基軸に掲げ、それに関する整備、さらには「福祉」

問 4年前の町長立候補時のマニフェストと政策課題についてはどうか。

答 人口減少や少子高齢化、厳しい財政状況など多くの課題が山積していたが、松島町の歴史や伝統を踏まえ未来を見据えた新しい松島の創造に取り組んだ。

問 町長の今後の政治姿勢と政策課題について

答 一期目のプランを二期目で実施したい

問 町としての特色は観光が目玉であるが、一次産業の農業、水産の産業活性化や伝統ある高城町の商業圏の振興など、「まちづくり」を合せた施策が最大の課題でもあるがどうか。

答 町民の皆様のご信頼に添えていくことが自分に課せられた使命と想っている。「景観計画と住環境整備を促進して、まちの魅力づくりに取り組む」、一期目で策定した数々のプランを二期目の中で実施して参りたい。

答 松島発展への思いを踏まえた上で、「心のかよった温かいまちづくり」と「公明、透明感のある政策」を基本として、町民の方々が「松島に住んで本当によかった」といえるような「まちづくり」に全力で取り組んでいきたい。

問 これらの思いを汲みながら4月の町長選挙に臨むのか。



本郷区集会場



あきら 今野 議員
の 今野 章
(一問一答方式)

問 教育予算、就学援助制度の拡充について

答 国の財政措置を期待していく

問 校納金は小学校で約2万4千6百円、うち教材費分が9千3百円。中学校で4万9千円、うち教材費が6千7百円である。「義務教育は無償」の原則にたち、教材費約1千万円の父母負担の軽減を図る考えはないか。

答 徴収金は、学校や家庭で使用でき、また個人の教材、教具として使用するもので保護者の了解と共に、保護者の負担軽減を図るよう学校長には毎年指導している。

問 経済情勢が好転しないため、本町でも就学援助受給率が伸びている。制度の周知徹底と共にポーターライン層の生活実態の把握、援助内容の充実を図るべきである。

答 制度の保護者への周知機会を増やすと共に実態把握に努めたい。また、準要保護世帯は交付税措置で町の負担が大きく、独自援助への国の財政措置を期待している。



松島第二小学校運動会

問 再度、住宅リフォーム助成制度の創設について

答 来年度の実施に向け検討中

問 地域経済の活性化として住宅リフォーム助成制度が注目されている。秋田や岩手では半数以上の市町村が導入、県内の動向はどうか。

答 石巻市、東松島市、加美町で実施、柴田町が来年度から実施するほか10市町が検討している。

問 県議会でも関係3団体からの制度創設を求める請願が全会一致で採択された。6月には「積極的に検討する」と答弁しているが検討状況は。

答 この制度は居住環境の向上、地域経済の活性化に寄与する。県との協議も含め、他市町村の例を参考に補助額、事業費の上限額、実施の年度、予算額等制度のスキームを現在、検討している。

問 新年度実施に向けた検討ということか。

答 緊急の経済対策でもあり、数年後という話ではない。基本的には来年度実施を検討している。

問 再度ファミリーサポートセンター
事業について伺う

答 時期尚早ではあるが、
可能性はゼロではない

答 必ずしもアンケートだけで施策を決定したわけではなく、役場職員だけでなく委員の方々とも検討して、時期尚早との判断となった。

問 9月議会で町長は、未就学児のいる全世帯に対するアンケート調査に基づいて、ファミリーサポートセンター事業よりも、保護者から要望の多かった保育サービスの充実に最優先とすることとしたと答弁しているが、保護者が病気の時や休日の子供の預かりに有効なこの事業について再考できないか。

問 この事業は後期計画の中で継続となっており、広域で対応するとなっているが、町単独でもできる事業ではないのか。

答 現在の町の状態からして、可能性はゼロではないと思うが、他の施策との順番もあり、このような結果となっている。



たか はし ゆき ひこ
高橋 幸彦 議員
(一問一答方式)

一般質問



京都府宇治田原町子育て支援センター（町立保育所）



みどりやま いちろう
緑山市朗議員
(一問一答方式)

問 要介護者の施設入所待機の実情は、そしてその町民への周知を

答 介護保険事業計画の見直しと情報提供に努める

問 本町の要介護認定者は、平成21年度末で665人であるが、そのうち施設入所者は、施設が少ないゆえもあり、158人に過ぎない。待機解消の見通しは。

答 施設の増設等については、3年ごとに見直す介護保険事業計画に基づいて行っている。24年度からの新たな計画実施に向けて、23年度内に現状把握・ニーズ調査をし、必要施設・保険料・町の財政負担への影響等について検討する。

問 要介護者を抱える家族は、精神的・肉体的・時間的に余裕のない日常生活を余儀なくされている。施設入所のための情報収集すらままならない。

答 その種の情報が短時間に多量に取得できるように多面的に研究したい。



特別養護老人ホーム「松島長松苑」

問 年6回開催の介護者交流会の参加者は、毎回10人足らずである。内容が悪いからでは。

答 内容等について調査研究をして、多くの人が参加できるようにしたい。

問 町のインターネットホームページの充実を

答 年度内にリニューアルする

問 町のホームページへの年間のアクセス数は。

答 平成21年度実績で、約33万7千件である。

問 この公式ウェブサイトは、概ね町民向けに編集されている。松島観光協会への年間アクセス数は約46万件である。よって、町のサイトへの検索も町外・県外から、特に観光目的と推測できる。現行のものは極めてオソマツである。検索者の利便性・観光客誘致の観点からも、より充実したものにすべきである。

答 当町のホームページは、他と比べて確かに質が悪く見にくくレベルが低いと考えていた。予算約1千万円で現在リニューアル作業中である。

問 サイトの構成は、論理的にかつ細密にそして親切な編集内容にすべきである。

答 現在作成中のものを見ると、現行のものよりだいぶ改善されていると思うが、アドバイスなどもいたいただきたい。



たか 橋 辰 郎 議員
(一問一答方式)

問 夫婦町のあり方、国際交流の推進に関し伺う

答 いままでの交流を進めていきたい

問 象潟町の合併（にかほ市）による夫婦町盟約は自治体名の変更があり新盟約とすべきと平成19年12月議会で質問した。その後の経緯を伺う。

答 先方は合併時の確認で夫婦町は引継がれている。



にかほ市長と意見交換

一般質問

問 にかほ市は合併3町ともに海外との友好協定は市の協定として新しく協定されているが。

答 にかほ市から松島へ結び直したいとの提起はない。

問 協定の名称の変更はあつてしかるべきだ。

答 夫婦町盟約でいいと思う。

問 にかほ市に行つて、盟約の熱意は失われていると感じてきた。災害相互支援協定の職員交流はいかに。塩釜市は村山市と、多賀城市は太宰府と職員交流を進めている。

答 今後の交流の中で検討していきたい。

問 全国学力テストに関する松島町の実態と方針を伺う

答 徐々に学力向上が見られる

問 学力テストは、国語と算数に1教科プラスの方向にあり、全員参加の現行は学校抽出と自主参加との併用方式へと移っているが。

答 過去3年間は小6、中3の全員参加だった。小学校は本年度から抽出校1校と自主参加3校である。

問 県内の平均正答率は小中ともに全国26位であった。松島町はどうであったか。

答 県平均に近づいていて、小中ともに学力向上がはかられている。

問 以前、私の学力テストについての答弁は児童生徒の人としての資質、涵養が大切と学力向上への熱意が欠如していた。

答 学力向上は重要であると答え、人としての心の涵養も大切と答えている。

問 学力テストを公表することはどうか。

答 県教委の通知に基づき公表していない。何市町かは公表している。

賛否の
公表

平成22年第4回松島町議会定例会 議案採決結果

全:賛成全員(可決・採択) 多:賛成多数(可決・採択) 否:賛成少数(否決・不採択) ○:賛成 ×:反対 退:退席 欠:欠席
櫻井公一議員は議長のため採決に加わりません

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	緑山市朗	佐藤皓一	高橋辰郎	伊賀光男	阿部幸夫	高橋利典	渋谷秀夫	高橋幸彦	尾口慶悦	色川晴夫	赤間洵	太齋雅一	後藤良郎	片山正弘	菅野良雄	今野章	小幡公雄	櫻井公一	賛成	反対		
陳情第2号	「現行保育制度を堅持し、拡充を求める意見書」の提出を求める陳情	12月10日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	16	1	
第78号	指定管理者の指定〔松島運動公園(管理事務所、多目的広場、野球場、テニスコート等施設)〕	12月13日	撤回																			-			
第79号	指定管理者の指定〔松島運動公園(温水プール施設)〕	12月13日	撤回																			-			
第80号	指定管理者の指定(三浦墓地)	12月13日	多	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	16	1	
第81号	指定管理者の指定(古浦墓地)	12月13日	多	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	15	2	
第87号	平成22年度松島町一般会計補正予算(第4号)	12月14日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	17	0	
第88号	平成22年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	12月14日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	17	0	
第89号	平成22年度松島町介護保険特別会計補正予算(第4号)	12月14日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	17	0	
第90号	平成22年度松島町下水道事業特別会計補正予算(第4号)	12月14日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	17	0	
議員提案第10号	松島町議会議員の定数に関する条例の一部改正	12月13日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	16	1	
議員提案第11号	松島町議会委員会委条例の一部改正	12月13日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	16	1
議員提案第12号	監査請求に関する決議	12月13日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	17	0	
議員提案第13号	保育制度改革に関する意見書について	12月15日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	17	0	

平成22年第5回松島町議会臨時会(11月22日) 議案採決結果

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	緑山市朗	佐藤皓一	高橋辰郎	伊賀光男	阿部幸夫	高橋利典	渋谷秀夫	高橋幸彦	尾口慶悦	色川晴夫	赤間洵	太齋雅一	後藤良郎	片山正弘	菅野良雄	今野章	小幡公雄	櫻井公一	賛成	反対		
第68号	松島町長等の給与に関する条例の一部改正	11月22日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	16	1	
第69号	松島町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正	11月22日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	16	1
第70号	職員の給与に関する条例等の一部改正	11月22日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	-	15	2	
第71号	工事請負契約の締結	11月22日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	16	1	
第72号	平成22年度松島町一般会計補正予算(第3号)	11月22日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	16	1
第73号	平成22年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	11月22日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	16	1
第74号	平成22年度松島町介護保険特別会計補正予算(第3号)	11月22日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	16	1
第75号	平成22年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算(第3号)	11月22日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	16	1
第76号	平成22年度松島町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	11月22日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	16	1
第77号	平成22年度松島町下水道事業会計補正予算(第2号)	11月22日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	16	1
議員提案第8号	松島町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	11月22日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	17	0	
議員提案第9号	環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉への参加を行わないよう求める意見書	11月22日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	17	0	

町民の声



鈴木美喜子さん
(根廻字前沢上)

少しだけかえてみては

直売所の活動を始めてから、皆様のおかげで、15年目になるうとしております。農業の状況は大変厳しいことになってきて、異常気象、米価下落、TPP、高齢化などたくさんの方がおこっております。その中で農家の母ちゃん達が関わる直売所が全国的に活気にみちており、地産地消、食育に後押しされ頑張っております。私達も地産地消の野菜では今までに栽培されなかった野菜などに挑戦したり、何か特産にできる野菜はないかと考えたりしております。多くのお客様とふれあい感動と感謝の気持ちをお願いしております。女性農業委員の登用されていない市町の議長さんに、お願いに行く機会がありまして行きましたが、なかなか各市町の事情としがらみがありまして大変なのかと思われました。女性がいろいろな役割に就く場合の環境づくり、男性、家族、地域、行政、出やすい、出しやすい、環境づくりをお願い致します。



町のホームページから
議会だよりが検索できます！

ホームページアドレス
<http://www.town.matsushima.miyagi.jp/>
議会Eメール
gikai@town.matsushima.miyagi.jp

議会報告会

結果は3月1日に
号外でお知らせします

昨年「議会報告会」に多数のご参加いただきました大変ありがとうございました。松島町議会主催の議会報告会が平成22年11月3日から12会場で開催され、247名の町民が参加、地上デジタル放送や議会広報など、活発なご意見・質問が出されました。そのとりまとめ結果は、「松島議会だより号外」として、今年3月「広報まつしま」と一緒に発行する予定となっております。



高橋辰郎議員へ 総務大臣感謝状贈呈

高橋辰郎議員が平成22年10月15日東京で開催された都道府県議会議員及び市区町村議会議員への総務大臣感謝状贈呈式に出席しました。



議員として35年以上にわたり地方自治の振興発展に尽力された功績が認められ感謝状を贈呈されました。

次回3月定例会は
3月2日(水)開催予定です。
ぜひ傍聴においで下さい。



議会からのお願い

議会だよりにのせる写真撮影のために、議員が出向きます。腕章をつけて行きますので、よろしくご協力をお願いいたします。

編集後記

今、政治を見る目が身近で多様になってきている。議会だよりに対しても同様で、意見は活発である。「前よりも良くなった」ことに満足せず、もっと読みやすく楽しい紙面にする努力が欠かせない。今号の注目記事は議員定数の削減であろうか。終ってみると町内の受けとめ方は平静に見えるが、これが議員提案によって成立した意義は大きいと思う。今後は、あちこちで痛みを伴う改革が増えるかも知れない。

議会だよりを編集するには、編集委員は原稿から初校、最終校と次第に形が整っていくなかで、喜びと手ごたえを感じている。試行錯誤は読者に見えなくも、やがては今よりも立派な議会だよりができるものと思っている。

- (佐藤皓一)
- 委員長 色川 晴夫
 - 副委員長 高橋 幸彦
 - 緑山 市朗
 - 佐藤 皓一
 - 伊賀 光男
 - 赤間 洵



この広報誌は環境に優しい大豆油インキで印刷しています